

平成18年度（2006年度）NGO・外務省定期協議会

報告・協議事項一覧

1. 全体会議

第3回 平成18年6月2日（於：外務省） 参加者 70名

- 報告事項：「NGOと外務省の対話～昨年の成果と今後の強化～」
 - （1）一般的な報告事項
 - 1）NGOとの合同評価について
 - 2）国連小型武器行動計画履行検討会議について
 - （2）各小委員会からの報告事項（成果と課題）
 - 1）ODA政策協議会
 - 2）連携推進委員会
 - 3）質疑応答
- 協議事項：「NGOとODAの連携の具体的な方向性について」
 - （1）連携推進委員会「ODAとNGOのパートナーシップ強化に向けて」
 - （2）ODA政策協議会「ODAにおける市民参加」
 - （3）参加者との意見交換

2. ODA政策協議会

第1回 平成18年7月28日（於：外務省） 参加者 50名

- 報告事項：
 - （1）国連改革パブリックフォーラムについて
 - （2）国連持続可能な開発のための教育の10年（DESD）について
- 協議事項：
 - （1）NGO・外務省定期協議・ODA政策協議会の進め方について
 - （2）TICADIIIのフォローアップについて
 - （3）テロ・海賊行為等の取締り・防止のためのインドネシアに対する巡視船艇供与について
 - （4）人権侵害のある国への日本の公的資金の供与について・・・フィリピンの事例を中心に
 - （5）ODA一元化に伴う詳細設計プロセスの公開と市民対話

第2回 平成18年12月4日（於：外務省） 参加者 40名

- 報告事項：
 - （1）コミュニティ開発支援無償実施方針について
 - （2）援助効果向上にかかるパリ宣言の進捗計測指標の取扱いについて
- 協議事項：
 - （1）国別援助計画の作成手続きの明確化とNGOの参加について
 - （2）新ODA実施体制における平和構築のあり方

第3回 平成19年3月16日（於：京都） 参加者 42名

- 報告事項：（１）TICADⅣ準備状況
（２）NGO5ヶ年計画について
（３）アフガニスタンにおけるPRT協力に関するNGO説明会実施報告について
（４）ODA-DAC会合参加報告
- 協議事項：（１）NGOと外務省の協議のあり方について
（２）ODAによって自由、人権、民主主義、法の支配などの「価値の外交」をいかに実践するか～フィリピンの事例を中心に

3. 連携推進委員会

第1回 平成18年7月7日（於：JICA広尾「地球ひろば」） 参加者 33名

- 報告事項：（１）2006年度・2007年度連携推進委員について
（２）歳入歳出一体改革について
（３）NGO能力強化に関する予算について
- 協議事項：（１）日本のODAとNGOのパートナーシップの中期的強化について
（２）NGO—外務省 広報協力タスクフォースの発動について
（３）「草の根・人間の安全保障無償資金協力」と日本NGOの連携の可能性
（４）日本NGO支援無償資金協力事業の効果検証について

第2回 平成18年11月10日（於：JICA広尾「地球ひろば」） 参加者 49名

- 報告事項：（１）NGO能力強化ビジョンについて
（２）ODA一元化（JICA/JBIC）統合に関する提出法案の概要について
（３）平成19年度NGO研究会のテーマについて
- 協議事項：（１）「草の根・人間の安全保障無償資金協力」と日本NGOの連携について
（２）日本NGO支援無償資金協力事業の効果検証について
（３）NGO—外務省 広報協力について

第3回 平成19年3月2日（於：外務省） 参加者 41名

- 報告事項：（１）広報連携タスクフォースの活動状況について
（２）平成19年度予算（政府案）について
（３）コミュニティ開発支援無償について
（４）国連民主主義基金について

- (5) 特定公益法人の資格更新について
- (6) 「2006年版ODA白書」について
- (7) 外務省・NGO合同評価について

- 協議事項：(1) NGO強化事業について
- (2) JICAの寄付活動を始める件について
- (3) 来年度連携推進委員会の協議のあり方について

(了)